

作成例

2021年度Gマーク説明会用資料

評価項目「Ⅲ.安全性に対する取組の積極性」

※この資料は、作成例です。

この資料は、東京都トラック協会ホームページ内ある「Gマーク認定に向けて」（会員専用）からダウンロードできます。

[東京都トラック協会ホームページ](#) → [適正化事業\(Gマーク\)](#) → [Gマーク認定に向けて](#)

Ⅲ.安全性に対する取組の積極性（ホームページ掲載画面）

自認事項	書式	作成例
1. 事故防止対策マニュアルを活用している。(配点2点)		
・事故防止マニュアル表紙 (Word) 写真の作成例 (PDF)	Word	PDF
・国土交通省 安全教育・事故防止マニュアル 第2編 本編 ダウンロードページ	リンク	—
・全ト協 事業用トラックドライバー研修テキスト1～5 ダウンロードページ	リンク	—
2. 事業所内で安全対策会議等を定期的実施している。(配点3点)		
・安全対策会議 議事録	Word	PDF
・事故防止ドライバーミーティング 議事録	Excel	PDF
・グループKYT活動 シート	Word	PDF
3. 荷主企業、協力会社又は下請会社との安全対策会議を定期的実施している。(配点2点)		
・事故防止安全対策会議 議事録	Word	PDF
・事故防止ドライバーミーティング 議事録	Excel	PDF
4. 自社内独自の運転者研修等を実施している。(配点3点)		
・自社内研修記録簿	Word	PDF
・添乗指導記録簿 1	Excel	—
・添乗指導記録簿 2	Excel	—
・添乗指導記録簿 3	Word	—
5. 外部の研修機関・研修会へ運転者等を派遣している。(配点2点)		
6. 特定の運転者以外にも適性診断（一般診断）を計画的に受診させている。(配点2点)		
7. 安全運転につながる省エネ運転を実施し、個別の指導教育を実施している。(配点1点)		
・エコドライブ指導表	Word	PDF
・エコドライブ 添乗指導表	Excel	
・走行・燃費管理表（月次燃費統計）	Excel	
・タコチャート個別指導記録	—	PDF
・グリーンエコプロジェクト走行管理表	—	PDF
8. 定期的に「運転記録証明書」を取り寄せ、個別指導に活用している。(配点2点)		
9. グリーン経営認証やISO等を取得している。(配点1点)		
10. 過去に行政等から輸送の安全に関する表彰を受けたことがある。(配点1点)		
・セーフティドライバー・コンテスト パターン1	—	PDF
・セーフティドライバー・コンテスト パターン2	—	PDF
11. 健康起因事故防止対策等輸送の安全に関する自主的、積極的、独創的、先進的又は高度な取り組みを実施している。(配点2点) ※1点付与とするものの具体例		
・携帯型心電図の測定についての資料作成例	—	PDF
・SAS検査の受診についての資料作成方法	—	PDF
・バックアイカメラ設置 証明資料（バックアイカメラを活用している場合）	—	PDF
参考 運輸安全マネジメント（営業所内掲示での公表の場合）	Word	PDF

★目次★

項目1「事故防止マニュアル」

- (1) 事故防止マニュアル表紙 1
- (2) 事故防止マニュアル写真撮影例 2

項目2「自社内安全対策会議」等

- (1) 安全対策会議議事録（書式・作成例） 4
- (2) ドライバーミーティング議事録 6
- (3) グループKYT訓練記録簿 7

項目3「荷主企業、協力会社又は下請け会社との安全対策会議」等

- (1) 協力会社・事故防止安全会議議事録（書式・作成例） . . . 10
- (2) 協力会社・ドライバーミーティング議事録 12

項目4「自社内独自の運転者研修」

- (1) 社内研修実施記録簿（書式・作成例） 13

項目7「安全運行に係る省エネ運転の実施と個別指導」

- (1) エコドライブ指導管理表 15
- (2) 燃費管理表（走行管理表） 16

項目10「輸送の安全に関する表彰」

- (1) 表彰事例 17

項目11 健康起因事故防止対策等輸送の安全に関する自主的、積極的、 独創的、先進的又は高度な取り組みを実施している。

（配点2点）※1点付与とするものの具体例

- (1) 携帯型心電図の測定についての資料作成例 19
- (2) SAS検査の受診についての資料作成例 22
- (3) バックアイカメラ設置 証明資料 23

「安全に対する法令の遵守状況」運輸安全マネジメントに対する取組状況

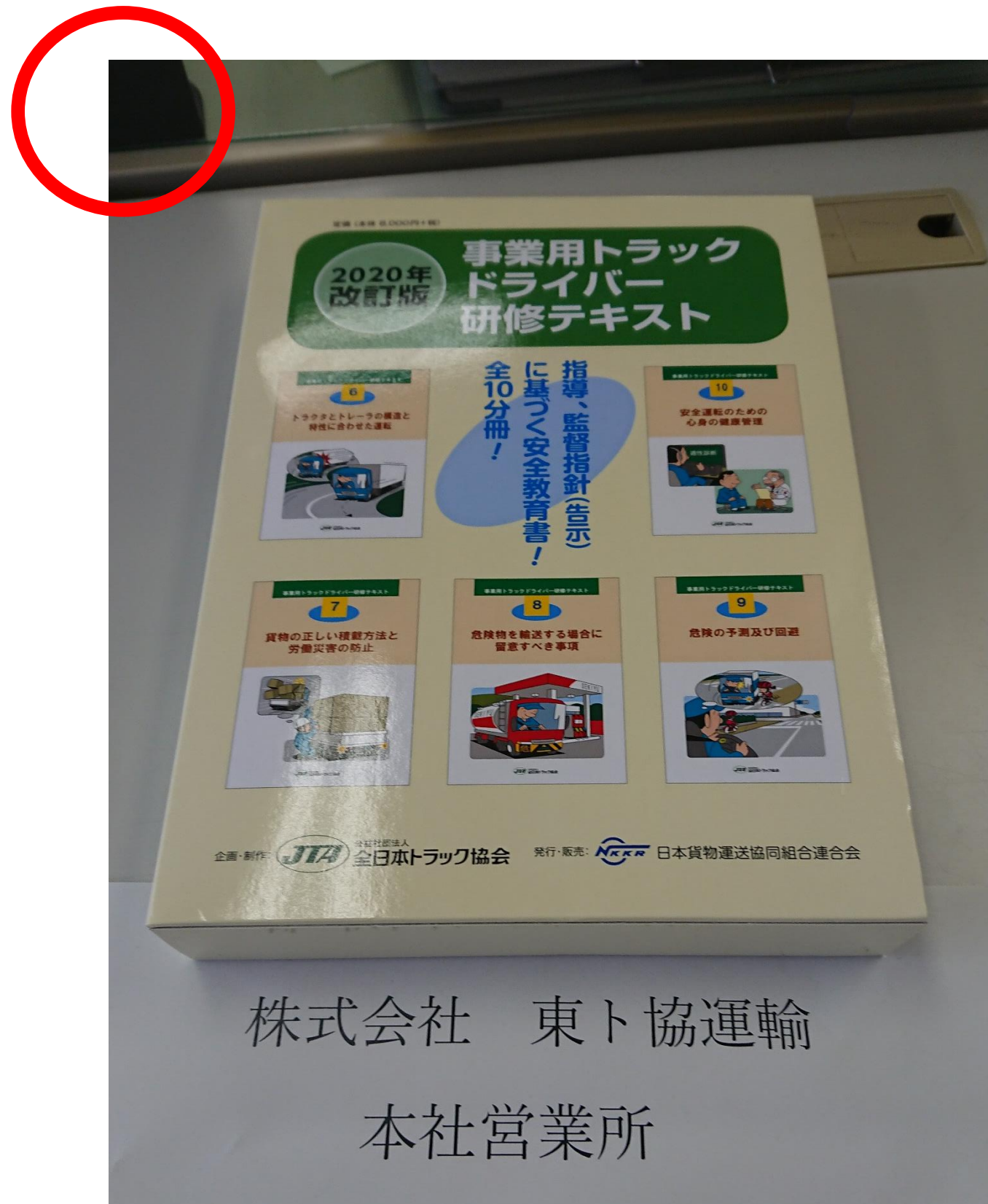
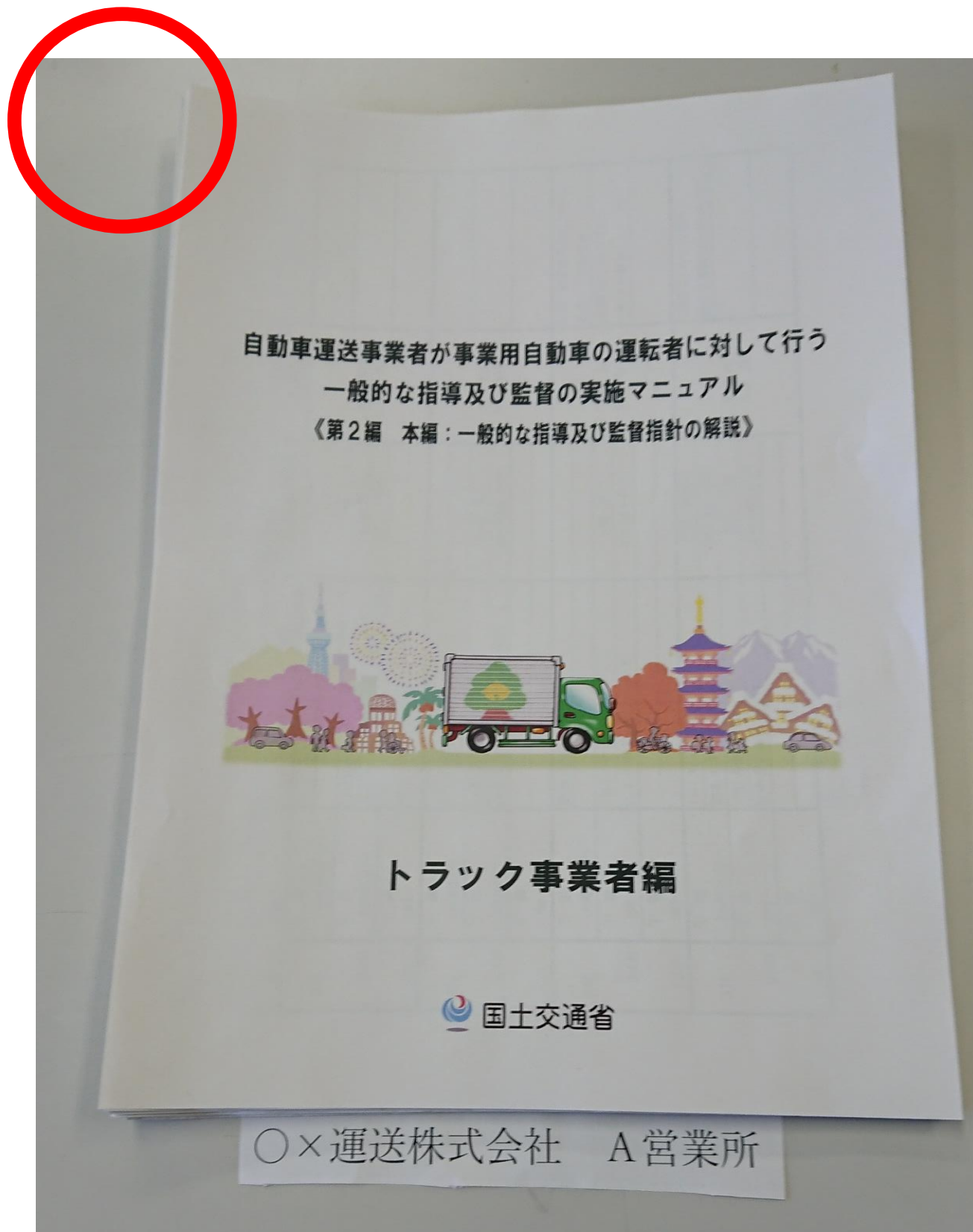
- (1) 運輸安全マネジメント 25
- (2) 掲示例 26

事故防止対策マニュアル

事業者名：

営業所名：

年 月 日 制定



国土交通省または全ト協が制作したマニュアルについては、マニュアルと申請事業所名が確認できるものを一緒に撮影した写真での提出はOK。



マニュアルのみの写真、マニュアルのみの写真の上から申請事業所名を記載したものは認めない。

安全対策会議

会社名		営業所名	
実施日		実施時間	: ~ :
議長 (進行役)		実施場所	

議題内容

発言内容

結論 (今後の対策)

参考資料			
出席者	出席者	出席者	出席者

安全対策会議			
会社名	〇〇〇 (株)	営業所名	〇〇営業所
実施日		実施時間	: ~ :
議長 (進行役)	△△ 班長	実施場所	休憩室
<p>議題内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 右左折時における交通事故の防止について 自転車との衝突防止について <p>会議内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 右左折時における事故の防止について、様々な事故事例を参考にして全員で話し合った。交差点内における信号無視による衝突や右折時の左側からの車両への対応策を話し合った。 <ul style="list-style-type: none"> 交差点の信号機の状態を早めに確認し、黄色信号が点滅したら停止するなどゆとり運転を心がける。 自転車との衝突事故防止について、事故事例を参考に話し合った。 <ul style="list-style-type: none"> 優先道路を走行する場合であっても、細い交差点道路等からの飛び出しがあるため、進行方向の交通状況を常に確認しながら運転することが必要。 <p>結論 (今後の対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> 交差点で右折するときは対向車の動向をよく確認し、ゆとりをもって行動する。 自転車は車両が止まるであろうと考えて走行してくる場合があるので、交差点は徐行して走行する等の余裕を持った運転を心がける。 			
参考資料	・右左折における事故事例 (別添資料) ・自転車との衝突事故事例 (別添資料) ※議事録のほかに使用した資料も添付する		
出席者	出席者	出席者	出席者
東京 太郎	新宿 二郎		
四谷 一郎	東ト 三郎		
丸正 四郎	山田 太郎		

※出席者全員の名前を記載、役職員名簿にも名前の記載があるか必ず確認する。

議事録

記載例

作成日

○×年○月×日

議 題	10月度 事故防止ドライバーミーティング	進行役	新宿 進
日 時	××年×月×日 17:00~18:00		
場 所	四ツ谷営業所 会議室	記録者	市ヶ谷 二郎
出席者	曙橋 太郎、代々木 武司、荒木 花子、飯田橋 卓		

項 目	議 事 内 容
安全会議	1. トラック協会から送られてきた、事故速報の事故内容についての検証 ・10月11日 荒川区内の事故について、同様の事故を自社で起こさないための対策等を話し合う。
事故の概要	◎ 自転車（死亡）と事業用中型貨物自動車の事故 自転車は、日光街道（下り）を歩道から車道へ出て三ノ輪方向へ逆走して進行した際に、千住大橋方向へ進行中（一方通行）の事業用中型貨物が、発見できずに衝突したものの。
発言者 新宿 曙橋 荒木 飯田橋 代々木 新宿	発言要旨 原因は夜間の運行であること、自転車が歩道から車道に出てきたこと。この資料の内容だけでは、過失の大小は判断できないが、こういった事故を防止するために、どのような運転をすればいいか、みんなで考えていきたい。 夜間走行時は対向車等に注意しながらではあるが、前照灯を切り替え見通しをよくして走行する必要がある。一方通行ならなおさらで、ハイビームに切り替えるなどの対応が必要ではないか。 特に、分かれ道になっている箇所などは飛び出しの危険も考えられる。 自転車を見かけたら夜間に限らず、ふらつきや急な横断を予測し、間隔を十分取る必要があるのではないか。 運転速度は制限速度内であっても、見通しの悪い場所や自転車・歩行者を見かけたら、減速をするよう常に心がける必要がある。 そうはいつでも、配達時間に迫られていると、理想通りの運転は難しい。管理側としては、無理のない配車と運行管理をするよう努力して、事故を起こさないよう、会社全体で取り組んでいこうと思う。 明日からも、安全運転・安全運行をお願いします。

【作成例①】

株式会社〇〇運送 本社営業所 第1回 〇〇〇〇年度 KYT訓練

実施：〇〇〇〇年8月27日 16:00～17:00 実施場所：本社休憩室

進行：足立部長 書記：葛飾

出席者：江戸川 墨田 荒川 目黒 板橋

資料：【トラック1】交差点の右折

交通場面の状況等	
<ul style="list-style-type: none"> ・信号機のある交差点を右折しようとしている。 ・対向車が接近している。 ・右折先の道路に駐車車両があり、歩行者の影が見える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制限速度：時速60キロ ・路面：乾燥 ・天候：晴 ・積載状況：4トン車 ・運転者：年齢48歳 ・運転経歴：17年



どのような危険が潜んでいるか	どのような運転をすればよいか
<p>△△：対向車が交差点に接近しており、このまま右折していくと衝突する危険がある。</p> <p>□□：横断歩道の右側から自転車が渡ろうとしており、このまま右折して行くと衝突する危険がある。</p> <p>××：右折していく道路の先に駐車車両の影に歩行者が見えるが、この歩行者が横断してくるとはねる危険がある。</p>	<p>△□：対向車が接近しているときは、右折をせずに、対向車の通過を待ち、安全が確認されてから右折する。</p> <p>×○：右折していくときは、横断歩道の状況だけでなく横断歩道の先の情報にも注意しながら、いつでも停止できる速度で進行する。</p>

総評（まとめ）〇〇部長

- ・対向車があるときは無理をせず対向車の通過を待つ。
- ・横断歩道の状況を確認する。特に横断歩道の右側からわたってくる自転車や歩行者は、見落としやすいので意識して確認をする
- ・右折していくときは、いつでも停止できる速度で進行する。

【作成例②】

株式会社〇〇運送 本社営業所 第2回 〇〇〇〇年度 KYT訓練

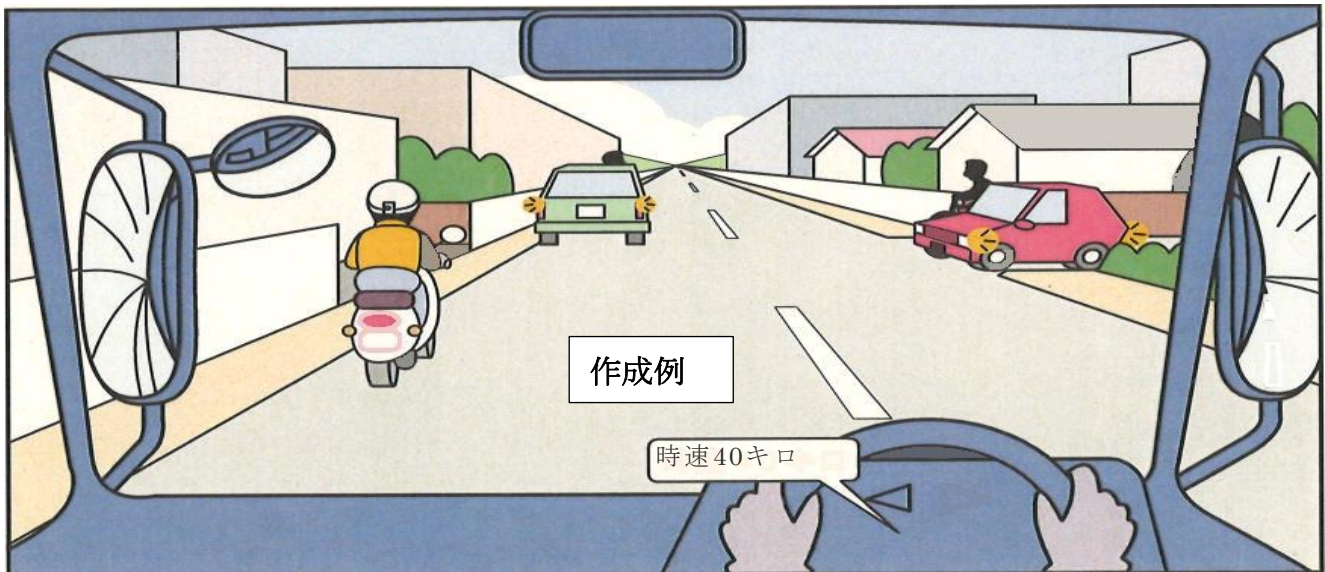
実施：〇〇〇〇年11月18日 16:00～17:00 実施場所：本社休憩室

進行：足立部長 書記：葛飾

出席者：江戸川 墨田 荒川 目黒 板橋

資料：【トラック3】住宅街の道路を走行

交通場面の状況等	
<ul style="list-style-type: none"> 住宅街の道路を走行している。 前方左側を二輪車が走行している。 右側の脇道から車や自転車が出ようとしている。 駐車車両の向こうに人影が見える。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限速度：時速40キロ 路面：乾燥 天候：晴 積載状況：2トン車 運転者：年齢33歳 運転経歴：8年



どのような危険が潜んでいるか	どのような運転をすればよいか
<p>△△：駐車車両に進路を塞がれた二輪車が右に進路を変更してくることが予測されるので、そのまま直進すると二輪車と衝突する危険がある</p> <p>□□：二輪車を追い越そうとすると、前方右側の側道から出ようとしている車と衝突する危険がある。</p> <p>××：前方の右側の自転車が出てくると衝突する危険がある。又、駐車車両の向こうの歩行者が道路を横断してくると、はねる危険がある。</p>	<p>△□：駐車車両などで進路を塞がれた二輪車は、後方の確認をせずに進路を変更することがよくあるので、追い越さずに先に生かせるようにする。</p> <p>×○：脇道から車と自転車が出ようとしており、駐車車両の向こうには歩行者も見えるので、スピードを落として走行するとともに、脇道の車は先に行かせる。</p>

総評（まとめ）〇〇部長

- あらかじめスピードを落として運行する。
- 自転車やバイクの動きには十分注意する。
- 駐車車両があるときは、その付近の歩行者の動きに注意する。
- 脇道から出てくる車や、自転車は、先に行かせる。

株式会社〇〇運送 本社営業所 第3回 〇〇〇〇年度 KYT訓練
 実施：〇〇〇〇年2月3日 16:00～17:00 実施場所：本社休憩室
 進行：足立部長 書記：葛飾
 出席者：江戸川 墨田 荒川 目黒 板橋
 資料：〇月〇日 〇〇号車 ドライブレコーダー映像

交通場面の状況等	
<ul style="list-style-type: none"> 道路や通行中の車、自転車などできるだけ詳しく状況を記載する 	<ul style="list-style-type: none"> ○自車の状況を詳しく記載する。 <ul style="list-style-type: none"> ・走行速度 ・積載状況 ・天候、路面の状態 ・運転者の年齢、運転経験等



どのような危険が潜んでいるか	どのような運転をすればよいか
△△：発言内容を記載する □□：・・・・・・・・・・・・・・・・ ××：・・・・・・・・・・・・・・・・	△□：発言内容を記載する ×○：後でまとめやすいよう要旨を記載する

総評（まとめ）〇〇部長

- ・注意点をまとめて記載する。
- ・
- ・

協力会社・事故防止安全会議

会社名		協力会社様	
実施日		実施時間	
進行役		実施場所	

議題内容

発言内容

結論（今後の対策）

参考資料			
協力会社名・出席者名	協力会社名・出席者名	協力会社名・出席者名	協力会社名・出席者名
出席者名	出席者名	出席者名	出席者名

協力会社・事故防止安全会議			
会社名	A運送(株)	協力会社様	B(株) (荷主)、C運輸(株)
実施日	〇〇××年7月15日	実施時間	14:00~15:00
進行役	東京 太郎	実施場所	休憩室
<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他社の活用しているヒヤリ・ハット情報からの事故防止について ・ヒヤリ・ハット報告の集計・相互の共有方法について ・ヒヤリ・ハット活用の進め方について <p>会議内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハットについては、集計方法、今後への活用方法が確立されていないと集めても何の意味も要さない ので、集計方法から理解する必要がある。ヒヤリ・ハット情報から、独自のKYTシートを作成しドライバー に実施させるのも、理解を深める手法の一つではないか。 ・各社で情報を共有することで、さらなる事故防止につながるのではないか。 <p>結論 (今後の対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリ・ハット報告書の統計を集計し、事例を使用しドライバーに理解させる。 ・独自のKYTシート等を作成し、指導方法を画一する。 ・安全対策会議にて全運転者に実施させるように発表する。 ・今後の事故防止会議にて、各社で共有できるように情報交換に努める。 <p>※相手先会社数及び出席人数は制限がない。1名でも参加していれば対象となる。</p>			
参考資料	・国土交通省ヒヤリ・ハット資料 ※議事録のほかに使用した資料も添付する		
協力会社名・出席者名	協力会社名・出席者名	協力会社名・出席者名	協力会社名・出席者名
B(株) ○○○○	C運輸 ▲▲▲▲		
B(株) ××××	C運輸 □□□□		
出席者名	出席者名	出席者名	出席者名
東京 花子	四谷 三郎		
新宿 太郎			
荒木 二郎			

※ 自社出席者と協力会社出席者は必ずマーカー等で色分けを行うこと

議事録

記載例

作成日 ××年○月○日

議 題	9 月度 協力会社ドライバーミーティング	進行役	浦和 御園 (B 社)
日 時	○○××年○月×日 15:00 ~ 16:00		
場 所	B 社 本社営業所 会議室	記録者	春日部 弘 (B 社)
自社出席者 (A 社)	足立 大介、板橋 則夫		
協力会社出席者	B 社:	川口 一郎、越谷 拓朗	
	C 社:	横浜 雄也、川崎 憲次	

項 目	議 事 内 容
安全会議 ヒヤリハット	1. 平成28年8月18日の物損事故について (再発防止について) 2. 首都高速道路の事故多発箇所の通行時交通事故防止について
9 月度 事故報告	1) 事故 1 件 ××年○月××日 物損事故 埼玉県朝霞市 2) 誤破損 0 件 3) その他 0 件 ※記録簿のほかに当日使用の資料を必ず添付する。
発言者 足立氏 (A 社) 横浜氏 (C 社) 板橋氏 (A 社) 越谷氏 (B 社) 川口氏 (B 社) 川崎氏 (C 社) 浦和氏 (埼玉)	発言要旨 (発言内容記載) (発言内容記載) (発言内容記載) (発言内容記載) (発言内容記載) (発言内容記載) (発言内容記載) 以上

※ 自社出席者と協力会社出席者は必ずマーカー等で色分けを行うこと

研修会

会社名		営業所名	
実施日	平成 年 月 日 曜日	実施時間	: ~ :
実施者名		実施場所	

教育資料名	
-------	--

出席者名			

フォローアップ			
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

車両点検についての研修会

会社名	東ト協運輸 株式会社	営業所名	本社営業所
実施日	200×年 ×月 △日 土曜日	実施時間	〇〇 : 〇〇 ~ 〇〇 : 〇〇
実施者名	東京 太郎	実施場所	会議室

車両点検についての研修会

1. 日々実施している日常点検について、項目別に運転手の理解度を深める。
2. タイヤの構造についての研修
 - ※ 座学講習後 〇〇号車を使用して、点検研修
3. 定期点検について点検項目から、運転時注意すべき点・車の構造について理解を深める。
4. 車両管理者からの注意事項

教育資料名	全ト協テキスト 「点検整備」
-------	----------------

出席者名

〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	

フォローアップ

〇〇 〇〇			
200×年〇月〇日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
〇〇 〇〇			
200×年〇月〇日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

エコドライブ指導管理表

作成例

年 月 日 () 運転者名：山田 太郎

指導者名：山本 二郎

自己申告事項

- 1. 早めのシフトアップができた。 Yes No
- 2. アクセルの踏み代5分目以下ができた。 Yes No
- 3. 車間距離を十分に取れた。 Yes No
- 4. 法定速度運転ができた。 Yes No
- 5. エンジンブレーキが活用できた。 Yes No

管理者名：

指導内容

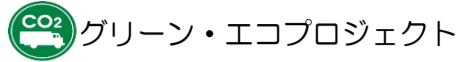
例

- ・急加速・急発進の有無
- ・等速運転の実施
- ・アイドリングの有無
- ・アクセルの踏み込み方
- ・エンジンブレーキの活用

※エコ運転から事故防止に繋がる内容の指導を行うこと



▼ 距離メータ記入時は、すべてのケタ数をご記入ください。



走行管理表



車両責任者 東京 太郎

目標燃費	4.57
前月末 最終給油時メータ	894940
今月末 最終給油時メータ	903783
月間走行距離	8843
月間給油量	1955
月間燃費	4.52

日付	距離メータ	走行距離	給油量	燃費	メモ (給油者等)
3/1 金	895361	421	107	3.9	東京
3/2 土	895700			4.8	東京
3/3 日					
3/4 月	896120			4.7	東京
3/5 火					
3/6 水	896441	320	70	4.6	東京
3/7 木	896989	548	110	5	東京
3/8 金	897520	263	73	3.6	東京
3/9 土	897530	278	60	4.6	東京
3/10 日					
3/11 月	897952	422	97	4.4	東京
3/12 火	898392	440	93	4.7	東京
3/13 水	898702	310	69	4.5	東京
3/14 木	899069	367	83	4.4	東京
3/15 金					
3/16 土	899442	373	77	4.8	東京
3/17 日	899775	333	67	5	東京
3/18 月	900219	444	84	5.3	東京
3/19 火					
3/20 水	900685	466	110	4.2	東京
3/21 木		339	82	4.1	東京
3/22 金	901263	239	59	4.1	東京
3/23 土	901626	363	89	4.1	東京
3/24 日					
3/25 月	902032	406	75	5.4	東京
3/26 火	902476	444	90	4.9	東京
3/27 水	902686	210	57	3.7	東京
3/28 木					
3/29 金	903140	460	98	4.7	東京
3/30 土	903542	396	86	4.6	東京
3/31 日	903783	241	58	4.2	東京

Gマーク申請用 参考資料

※選任運転者の半数以上、1か月分を添付して下さい。

運転者の氏名の記載も忘れずに！

ドライバーのコメントも必ず入れる。

管理者コメント欄に、指導実施の日時、指導者の署名・捺印を忘れずに！

■ ドライバーコメント
例：目標に対してどうだったか
次月は何に気を付けるか など

早めのシフトアップを心がける。

■ 管理者コメント

目標までもう少しでしたね。
引き続き頑張ってください！

平成〇〇年〇月〇日
指導者：佐藤 (印)

体調管理とエコドライブを
気にかけて。

表彰状

〇〇〇〇□□会社 殿

貴社は平素より安全教育
を徹底されその成果として
平成三十九年度セーフティ
ドライバー・コンテストに参
加されたチームが期間中の
無事故・無違反を達成さ
れました

よってここに表彰いたします

□□年三月三十一日

一般社団法人東京都トラック協会

会長 浅井

隆



会社名・営業所名

代表者名

印

この達成証は、〇〇会社・〇〇営業所

〇チームのものであることを証明します。

表彰状

〇〇〇株式会社

〇〇〇営業所 殿

貴社は平素より安全教育
を徹底されその成果として
平成三十年度セーフティ
ドライバー・コンテストに参
加されたチームが期間中の
無事故・無違反を達成さ
れました

よつてここに表彰いたします

年三月三十一日

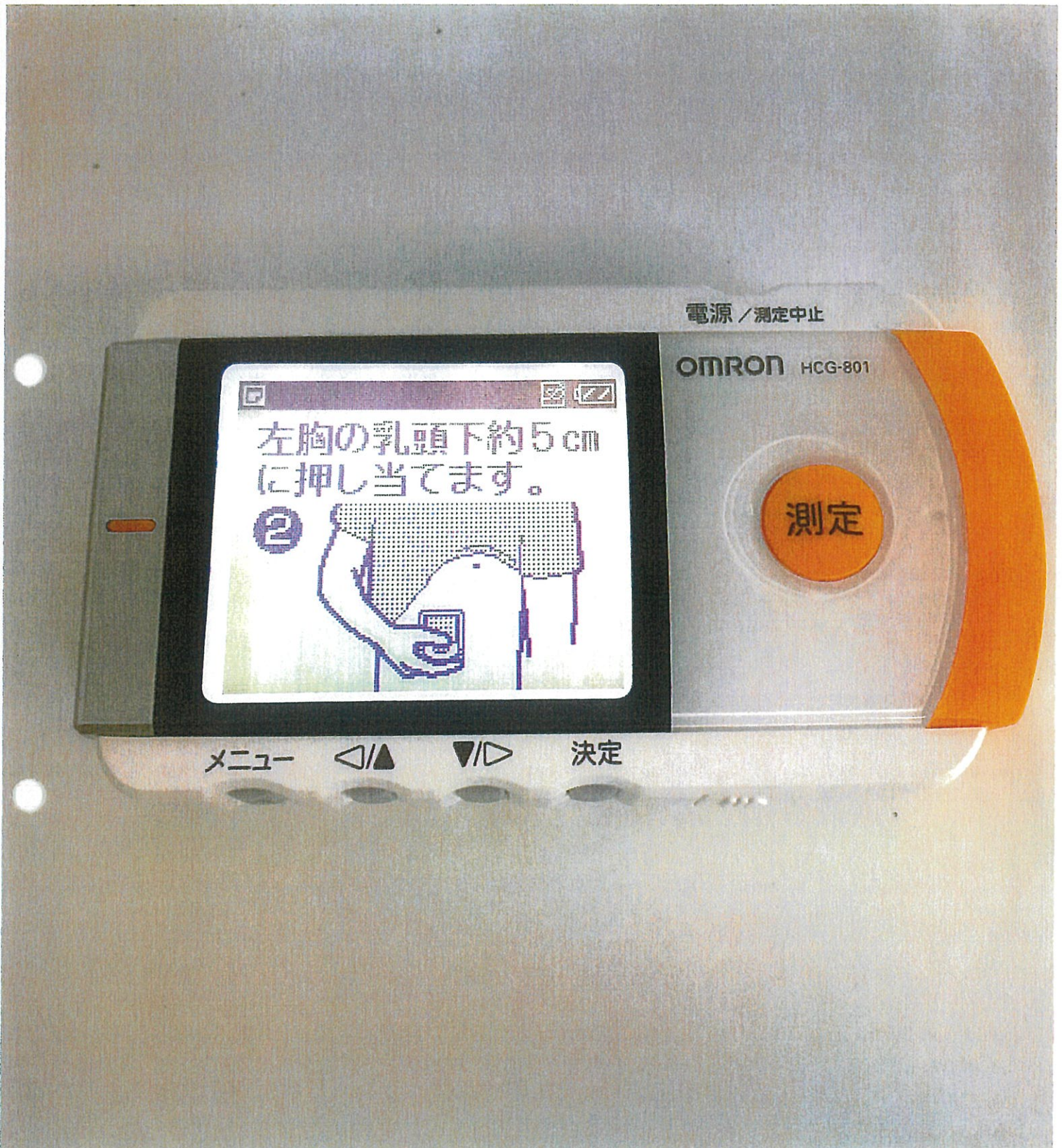
一般社団法人東京都トラック協会

会長 浅井



東ト協運送 株式会社

携帯型心電図計 活用資料 作成例





2020年 6月4日(木)

午後 3時10分 51秒

ドライバー氏名

OMRON

オムロン心電図印刷ソフト(1.1.2)

ユーザーメモ:

測定状況:あてはまるものに○をしてください。

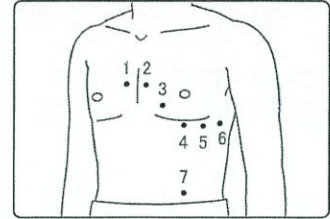
- 1.起床時
 - 2. 飲食後
 - 3.安静時
 - 4.排便排尿後
 - 5.喫煙後
 - 6.入浴後
 - 7.軽い運動後(散歩、家事などをしたあと)
 - 8.激しい運動後(スポーツなどをしたあと)
- その他/備考()

測定時の自覚症状:あてはまるものに○をしてください。(複数可)

- 1.胸が痛い
 - 2.胸が押さえつけられる
 - 3.ちくちくする
 - 4.胸が息苦しい
 - 5.どきどきする
 - 6.ぼーっとする
 - 7.ふーっと気が遠くなる
 - 8. 異常なし
- その他/備考()

測定位置:あてはまるものに○をしてください。

- 1.胸1
 - 2.胸2
 - 3.胸3
 - 4. 胸4(標準)
 - 5.胸5
 - 6.胸6
 - 7.腹
 - 8.手のひら
- その他/備考()



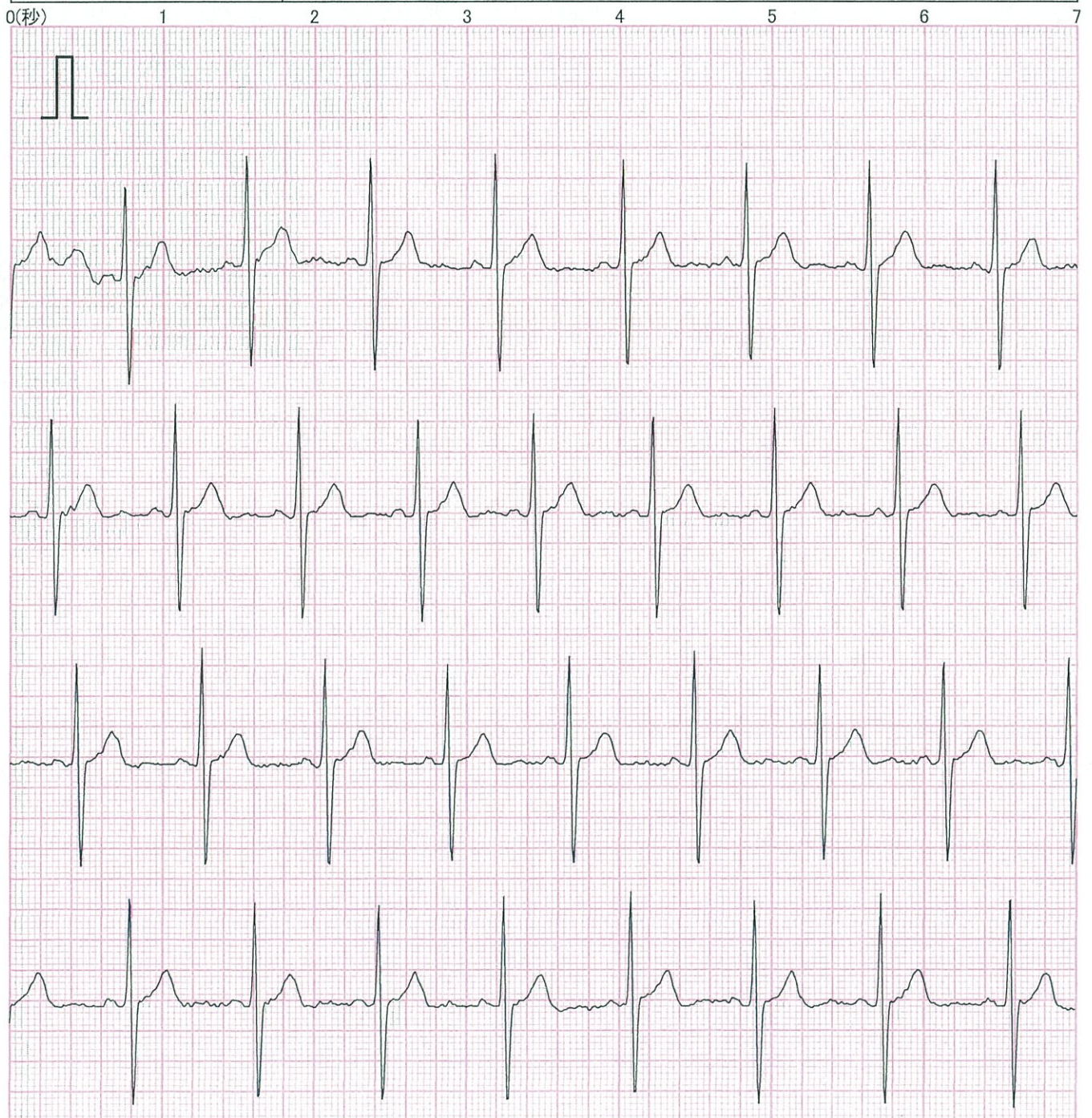
測定時の姿勢:あてはまるものに○をしてください。

- 1.座った姿勢
 - 2. 立った姿勢
 - 3.あおむけになった姿勢
- その他/備考()

ドクターコメント:

心拍数: 74 拍/分

A 波形に乱れはないようです。



添付例

無呼吸障害スクリーニング検査結果 一覧

7 No. 〇〇〇〇
(実施人数)

検査の実施機関名

事業所名 東ト協運輸 株式会社 新宿営業所

方式 P:パルスオキシメトリ	判定基準 A:正常 B:正常 有所見 C:軽度 経過観察 D:中度 要検査保健指導 E:重度 要精密検査 F: 判定不能
-------------------	--

No	検査者				判定	方式	検査結果			睡眠問診点数	備考	社員番号
	氏名	所属	年齢	測定日			ODI3	SPO2平均値	Dip最低値			
1	東京 太郎	新宿営業所	38	2020/8/10	D	P	〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	10		
2	新宿 次郎	新宿営業所	25	2020/8/10	D	P	〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	6		
3	四ッ谷 晃	新宿営業所	43	2020/7/20	B	P	〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	8		
4	市ヶ谷 晶子	新宿営業所	27	2020/7/20	A	P	〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	10		
5	飯田橋 亮	新宿営業所	34	2020/6/10	C	P	〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	8		
6	信濃町 佳枝	新宿営業所	35	2020/8/10	B	P	〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	7		
7	渋谷 良彦	新宿営業所	50	2020/8/10	E	P	〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	〇〇. 〇〇	3	紹介状在中	



添付する資料

1. 設置車両の写真、カメラ部分のアップ写真（当該資料）
2. 設置車両の車検証の写し
3. 機能のわかる説明書等の写し（取扱説明書等）

番号 01941



自動車検査証

自動車登録番号又は車両番号 練馬 100 あ10-09		登録年月日/交付年月日 平成16年 4月 13日	初度登録年月 平成10年 2月	自動車の種別 []	用途 貨物 事業用	車体の形状 []	
車名 []		乗車定員 5人		最大積取量 []		車両重量 2520kg	車両総重量 4685kg
車台番号 GF6-		型式 []		長さ 435cm	幅 169cm	高さ 145cm	前軸重 710kg
原動機の型式 E-GF6		EJ18		総排気量又は定格出力 1.82L	燃料の種類 []	型式指定番号 07177	類別区分番号 0271
所有者の氏名又は名称	東京都トラック協会運送 株式会社						
所有者の住所	東京都新宿区四谷3-1-8 [40502 0049]						
使用者の氏名又は名称	***						
使用者の住所	***						
使用の本拠の位置	[]						
有効期間の満了する日	令和 ×年○○月○○日						
備考	[横浜], 継続検査 自動車重量税額 ¥37,800 [走行距離計表示値] 99,500km (平成19年2月6日) [旧走行距離計表示値] 94,100km (平成17年1月21日) 53年度排ガス適合 以下余白						



裏面もご覧下さい。

わが社の運輸安全マネジメントの取り組み

記載例

年度(年 月 日 ~ 年 月 日)

- わが社の事故防止のための安全方針 ↑ 事業年度が4月～3月でも必ず記載する
 - ・ 「運輸の安全は我が社の根幹」
 - ・ 「安全運行はプロドライバーの社会的使命」 ← 輸送の安全に係る方針にする。

- 社内への周知方法
 - ・ 「安全方針」を従業員に配布すると共に社内及び営業所に掲示する。
 - ・ 「点呼」の際に唱和することを習慣化する。

- 安全方針に基づく目標 ← 達成状況の公表ができるよう、具体的な数値を入れた、輸送の安全に係る目標とする。
 - ・ 人身事故0件
 - ・ 速度違反0件

- 目標達成のための計画 ← 目標を達成するための具体的な計画を立てる。～を計画するではなく、実施する具体的な予定等を記入する。
 - ××○○年度の安全計画
 - ・ 安全計画：ヒヤリハット情報の報告会の実施(毎月1回)、安全運転講習会の受講(1年2回以上) 適性診断(一般診断)の受診(運転者○○人)、安全会議の開催(毎月1回)等

- わが社における安全に関する情報交換方法
 - ・ 定期的に輸送の安全に意見交換会を運転者等と開催する。

- わが社の安全に関する反省事項
 - ・ ××○○年度の内部チェックは 月を予定。問題点等の結果は、社内及び営業所に掲示する。

- 反省事項に対する改善方法
 - ・ 平成 年度の内部チェックにより把握した問題点等の改善方法を、社内及び営業所等に掲示する。

- わが社の安全に関する目標達成状況 ← 前年度の目標とそれに対する達成状況を記載する。
 - ・ ○○××年度目標 “人身事故0” ⇒ 事故0件目標達成 !
 - ・ ○○××年度目標 “速度違反0” ⇒ 違反0件目標達成 !

- わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故
 - ・ ○○××年度 事故報告規則第2条に規定する事故発生件数 0件

※ 結果が「0件」の場合にも必ず記載してください。

○○××年 月 日

会社・営業所名: ○ ○ 株式会社 △ △ 営業所

代表者名: _____ 印

運輸安全マネジメント 掲示状況1



※営業所内のどの位置に掲示しているかを写真にして、提出する。

※掲示状況1、2両方の写真の添付が望ましい。

運輸安全マネジメント掲示状況2

わが社の運輸安全マネジメントの取り組み

年度(年 月 日 ~ 年 月 日)

記載例

- わが社の事故防止のための安全方針 ↑ 事業年度が4月～3月でも必ず記載する
 - ・ 「運輸の安全は我が社の根幹」
 - ・ 「安全運行はプロドライバーの社会的使命」

← 輸送の安全に係る方針にする。

- 社内への周知方法
 - ・ 「安全方針」に従業員に配布すると共に社内及び営業所に掲示する。
 - ・ 「点呼」の際に唱和することを習慣化する。

- 安全方針に基づく目標 ← 達成状況の公表ができるよう、具体的な数値を入れた、輸送の安全に係る目標とする。
 - ・ 人身事故0件
 - ・ 速度違反0件

- 目標達成のための計画 ← 目標を達成するための具体的な計画を立てる。～を計画するではなく、実施する具体的な予定等を記入する。
 - ××○○年度の安全計画
 - ・ 安全計画：ヒヤリハット情報の報告会の実施(毎月1回)、安全運転講習会の受講(1年2回以上) 適性診断(一般診断)の受診(運転者○○人)、安全会議の開催(毎月1回)等

- わが社における安全に関する情報交換方法
 - ・ 定期的に輸送の安全に意見交換会を運転者等と開催する。

- わが社の安全に関する反省事項
 - ・ ××○○年度の内部チェックは 月を予定。問題点等の結果は、社内及び営業所に掲示する。

- 反省事項に対する改善方法
 - ・ 平成 年度の内部チェックにより把握した問題点等の改善方法を、社内及び営業所等に掲示する。

- わが社の安全に関する目標達成状況 ← 前年度の目標とそれに対する達成状況を記載する。
 - ・ ○○××年度目標 “人身事故0” ⇒ 事故0件目標達成 !
 - ・ ○○××年度目標 “速度違反0” ⇒ 違反0件目標達成 !

- わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故
 - ・ ○○××年度 事故報告規則第2条に規定する事故発生件数 0件

※ 結果が「0件」の場合にも必ず記載してください。

○○××年 月 日

会社・営業所名: ○ ○ 株式会社 △ △ 営業所

代表者名: _____ 印

※項目1～3を示す、添付した資料と同じ物が掲示してある様子を写真に撮り資料として提出する。
(指示内容の文字等が判別できる写真)